

Ⅲ. 分担研究報告 5

厚生労働行政推進調査事業費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業）
分担研究令和4年度研究報告書

サリドマイド胎芽症患者の健康、生活実態の把握及び支援基盤の構築に関する研究
放射線診断学的見地からの検討

研究分担者 田嶋 強

研究要旨：本研究の目的はサリドマイド胎芽症患者における健康上の問題点を放射線診断学的見地から明らかにすることである。これまで、CT、MRI を用いて全身の画像所見を解析し、身体内部異常の放射線学的所見と頻度について考察を加えて報告してきた。今年度も健康診断を継続し、身体内部異常の評価を継続実施する予定であった。今年度の検診参加者は 6 名であり、受検した検査は CT であった。

A. 研究目的

本研究の目的はサリドマイド胎芽症患者における健康上の問題点を放射線診断学的見地から明らかにすることである。これまで、CT、MRI、一般撮影を用いて全身の画像所見を解析し、身体内部異常の放射線学的所見と頻度について考察を加えて報告してきた。今年度は、健康診断を継続することにより、CT に関する身体内部異常の評価を継続実施することを目的とする。

B. 研究方法

・本年度も胎芽症者の健診を実施した。

2022 年 10 月から 2023 年 2 月までに 6 名が検診を受けた。受診者のプロフィールを表 1 に示す。

・実施された健診における放射線関連検査の内容は CT である。

・実施された CT 検査の部位は、頭部、頸部・椎体・四肢・筋、体幹部、内臓脂肪測定であった。

表 1. 受診者のプロフィール

症例番号	性別	年齢(歳)	障害の内訳
1	F	60	両側上肢低形成
2	M	61	両側上肢低形成
3	F	60	両側上肢低形成 (左優位)
4	F	60	両側上肢低形成
5	M	60	両側上肢低形成
6	M	62	両側上肢低形成 (左優位)

C. 研究結果

以下に結果を要約する。各検査の具体的な結果は以下のごとくである。

1) 側頭骨 CT (受検者 6 名)

全例で異常なし

2) 頭部 CT (受検者 6 名)

全例で異常なし

3) 脊椎 CT (受検者 6 名)

以下の異常を認めた

変形性頸椎症 4 名

二分脊椎 1 名

塊椎 1 名

4) 体幹部 CT (受検者 6 名)

以下の異常を認めた

肺気腫 1 名

脂肪肝 3 名

肝血管腫 1 名

多発腎結石 2 名

馬蹄腎 1 名

腎腫瘍 1 名

子宮筋腫 1 名

皮下脂肪腫 1 名

5) 内臓脂肪測定 (受検者 6 名)

内臓脂肪正常は 3 名、内臓脂肪蓄積型肥満は 3 名であった。

D. 考察

今回の受診者においては上述のような異常が検出され、精査のための医療機関の受診や、生活改善に関する本人への適切なアドバイスを行うことができた。

従来指摘してきたように、胎芽症者にとっては、生活習慣病の罹患や加齢性変化が、今後の生活の質の維持において重要と

なっている。今回の検診でもこれらに該当する異常が散見された。

サリドマイド胎芽症に合併する異常のみならず、加齢に伴う異常を早期に検出し、適切に対処するために、人間ドック健診の継続が有用であると考えられた。

F. 研究発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

2. 実用新案登録

3. その他

いずれも該当なし